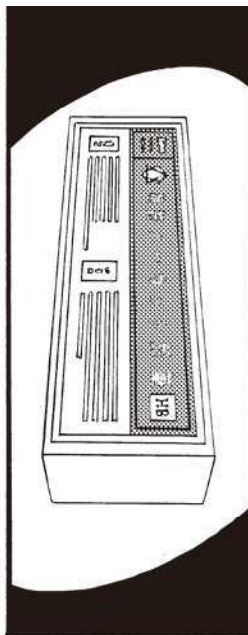
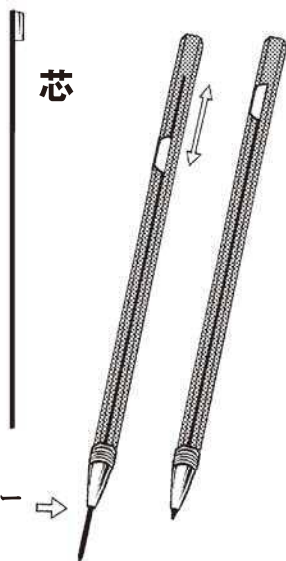


みなさんは
ノークットペンシルという
筆記用具をご存知でしょうか？



溝にそって金具を
スライドさせることで
芯を出して使用する

芯



ホルダー
で固定

昭和29年に発売
されたものの
当時はまだ、鉛筆が
一般的な筆記具
だったこともあり

わずか一年で
消えていった
商品です

それから半世紀

ノークットペンシルが
パワーアップして
平成の世に蘇りました!!

大人のための筆記具
その名もズバリ
「大人の鉛筆」です!!

まちこうば
葛飾ブランド「葛飾町工場物語」

鉛筆屋による、鉛筆好きの為の筆記具

～「大人の鉛筆」～ 北星鉛筆株式会社

作・公所 弘真



いつかもう一度
作りたいと
思っていたし…

高級志向のもの
よりも一般層に
使ってもらえる
商品の方がいい
だろう

いいですね！
やりましょう

—というわけで
開発が決まり

あーでも
ない

こーでもない

色々と改良を
加えた結果…

このような
形になりました!!

折れづらく止めやハネなどの書き味を
表現できる国産最高級2mm芯

使い込むごとに手に馴染んで
いくインセンスシダーの軸

※インセンスシダー…ヒノキ科オニヒバ属の高木

芯の出し入れが
快適なノック式

書き味を左右する
メカの製造は都内の
シャープペンシル用メカの
専門メーカーに
依頼しました

※メカとは内部の
機械のことです

2mm芯はくわえ込むのが
難しくノーマットペンシルの時は
強く押し当てるとへこんで
しまうことがあったんです

かといってくわえが
強すぎるとノックしづらく
なるので適度な強さに
するために何度も
試作品を作ってもらい
調整を繰り返しました

サ
ラ
ラ

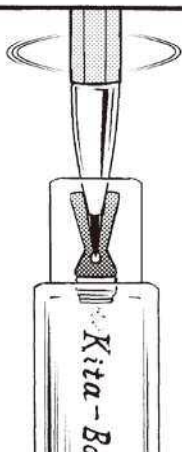
クリップの開発は第2回
葛飾ブランド認定企業
である東京金属工業(株)さんと
共同で行い

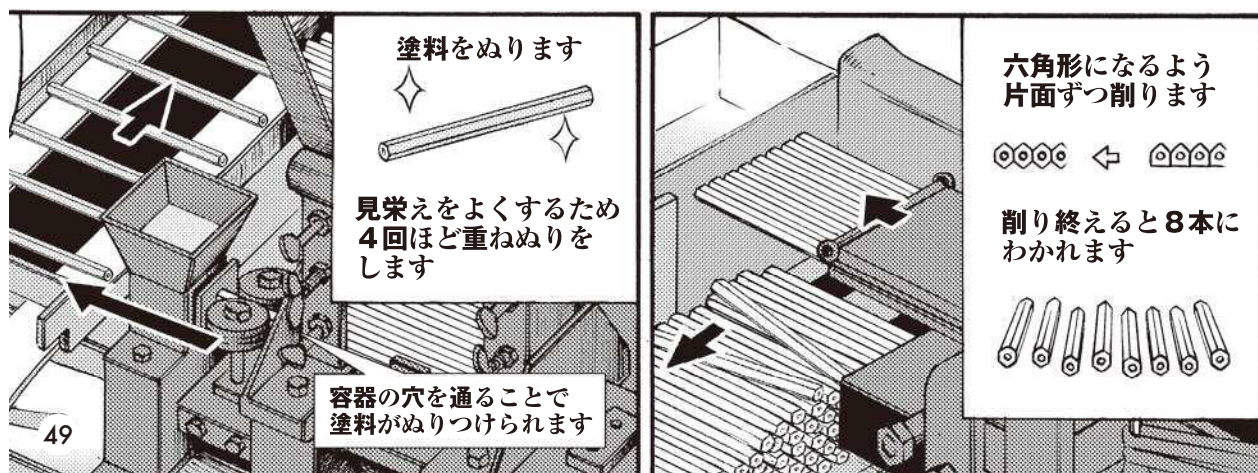
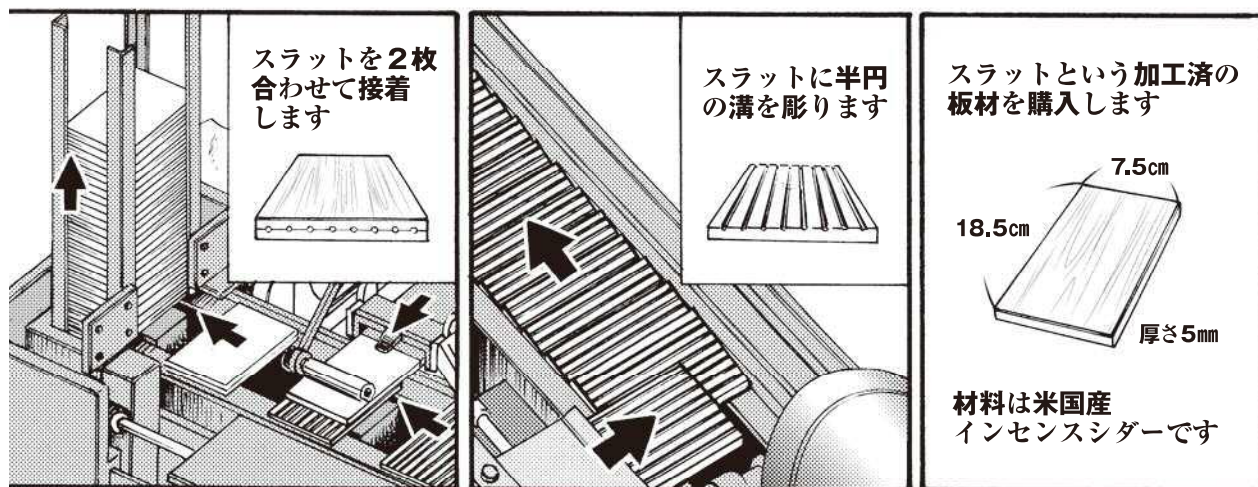
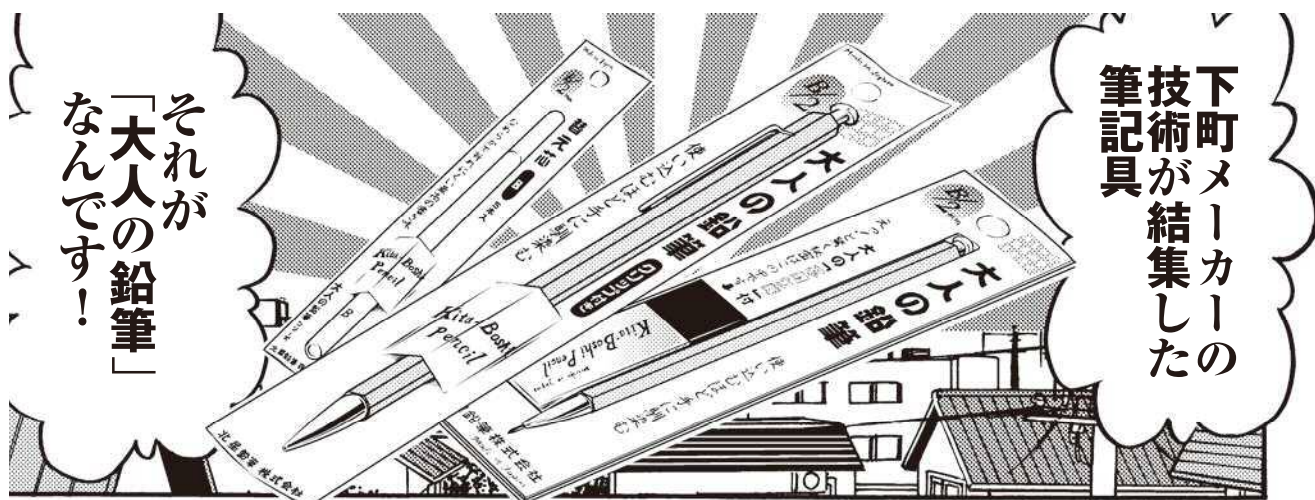
第2回冊子

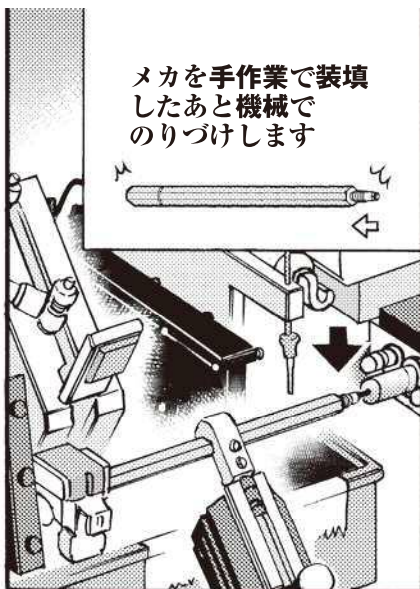


左右に軽く
回すだけで
削れる
優れ物です

同社には付属の
芯削り器の板バネも
製造してもらっています



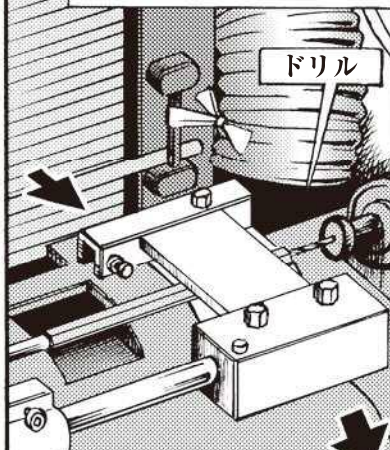




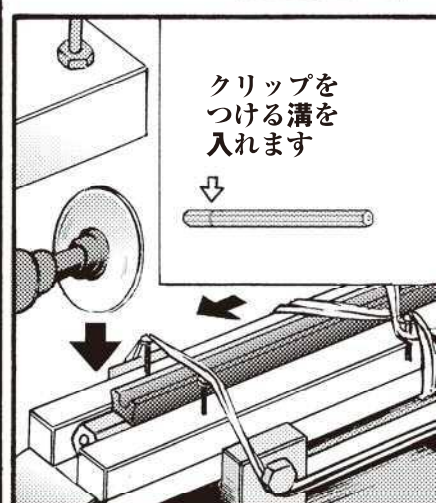
メカを装填するために軸穴の両端を拡張します
(断面)



強度を保つため中央部分の穴の大きさは維持します



木の伸縮を計算に入れた適度な大きさの穴が必要となります



なるほど〜...

軸はつまり
サ心のない鉛筆
ですよね



メカの装填はシャーペンやボールペン等の製造ラインをそれぞれ利用したもののなんです

軸作りは鉛筆の製造ラインを

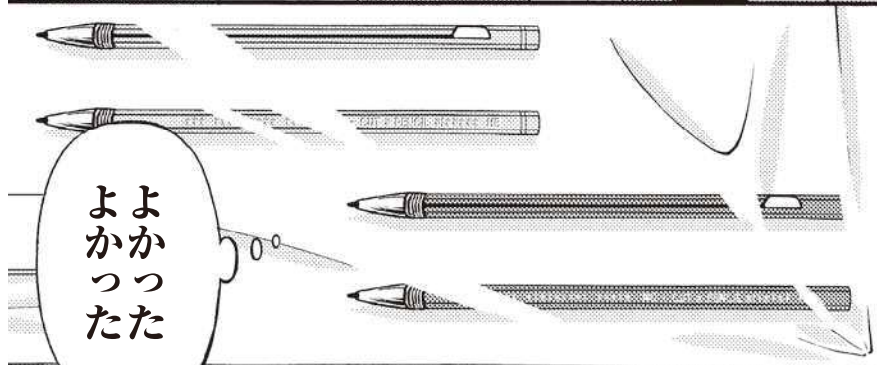


途中で出るおがくずは「もくねんさん」の原料になりますし弊社では既にあるものやいらないものをうまく活用してものづくりをしています

ちなみにクリップ用溝入れ機も使っていないハク押し機を自分で改造したものです



おかげで大きな設備投資をせずに生産することができなんです



「大人の鉛筆」の活躍に東京ペンシルラボに展示されたノーマットペンシルもどこか満足げに見えました

(作者)